

技術名称	柱脚部防食技術「NEac工法+ウレタン注入材」(塗布剤・防腐技術)		
提案者	小泉製麻株式会社		
技術の種類	○	連続照明	○
			局部照明
			トンネル照明
技術概要	<p>鋼管柱内外の腐食の進行を抑え、強度を保ち長寿命化に繋げる技術である。 外部腐食には「NEac工法」：高強力不織布にエポキシ樹脂を含浸、トップコートを塗布し防食する。 基材となる高強力不織布は対象物の形状に成型でき、取付けに特殊作業は必要なく、エポキシ樹脂の密着性を高める。 内部腐食には「ウレタン注入材」：ウレタン充填により内部腐食の進行を抑え、鋼管柱の強度向上に繋がる。袋内で混合するだけでなので、短時間で作業が可能。</p>		
画像等	<p>↑ウレタン注入材の使用方法 →ウレタン注入材をコンクリート坑内へ施工した例 ←NEac工法の施工事例</p>		

《技術検証結果（事務局記入欄）》

(凡例) ◎：現状より優れている、○：現状と同程度、△：現状より劣っている、—：対象外

道路照明施設の安全性	○	道路交通の安全性向上	—	評価点	<ul style="list-style-type: none"> 既存の照明施設の高寿命化、安全性向上への寄与が期待される
省メンテナンス性	○	環境親和性	○	導入にあたっての課題・改善点	<ul style="list-style-type: none"> 点検時の除去方法、除去後の再施工方法等の明確化が望まれる 安全性向上効果の定量化、及びそれを踏まえたライフサイクルコストの明確化が望まれる
省コスト性	○	応用・展開可能性	○		